

# 雄武町

Oumu Town Guidebook

## 町勢要覧



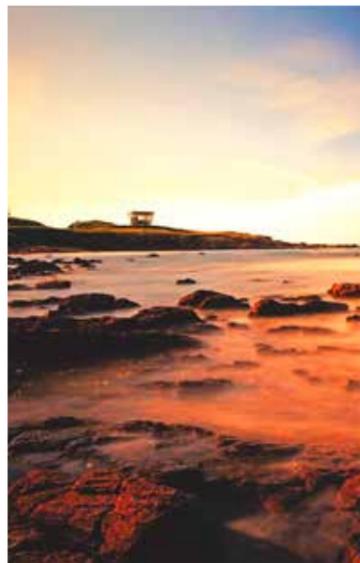
## 雄武町 町勢要覧

Oumu Town Guidebook

編集・発行  
北海道雄武町財務企画課企画調整係  
〒098-1792  
北海道紋別郡雄武町字雄武700番地  
TEL 0158-84-2121  
FAX 0158-84-2844  
雄武町公式ホームページ  
<http://www.town.oumu.hokkaido.jp/>  
令和2年(2020年)3月発行

いくらすじ子





## CONTENTS

- 04 - 05 海と大地 いい関係
- 06 - 07 雄武町の四季
- 08 - 09 雄武町の観光名所
- 10 - 11 五感を刺激する雄武町のイベント
- 12 - 13 雄武の特産品 極みの逸品
- 14 - 15 子育て
- 16 - 17 教育
- 18 - 19 医療・福祉
- 20 - 21 交通・環境
- 22 - 23 防災・消防
- 24 - 25 産業
- 26 - 27 移住・定住
- 28 - 29 文化・交流
- 30 - 31 町長挨拶、町民憲章、町章、町の花、町の鳥、町の木

雄武町公認キャラクター

いくらすじ子



プロフィール

私は、おうむの川で生まれた鮭の稚魚です。稚魚なのでおなかに「さいのう」という袋がついています。いつも鳥のオウムの帽子をかぶり雄武町のPRをしています。

私の好きなものは、「みんなの笑顔、青い空と海、海の幸、牛、温泉、朝日」。寒いのは好きだけど、暑いのが苦手です。

私の目標は、雄武町のことをみんなに知ってもらい、大好きになってもらうこと。夢は、大きくなったらオホーツク海を大冒険することです。みんなよろしくね!

# 海と大地

鮮やかなコバルトブルーのオホーツク海。  
今も昔も変わらぬ美しい姿で  
私たちの暮らしを見守り続けています。  
見る者すべてが懐かしさを感じるように、  
町民の心の拠りどころとして、  
長きにわたり慕われ続けています。  
海岸から南西に伸びる大地には、  
緑輝く牧草地が一面に広がり、  
海岸線を沿うように走る国道からは  
オホーツク海をバックに  
のどかに草を食む牛の姿を  
眺めることができます。  
春の訪れとともに新緑が芽生え、

海岸沿いにはハマナスが花を咲かせ、  
オホーツクの海の色と  
絶妙な調和を見せてくれます。  
山々の木々が赤や黄色に  
色づき始める季節になると、  
朝晩の寒暖の差も激しくなり、  
やがて一面の雪に覆われ  
辺り一面が雪化粧で彩られます。  
四季折々の顔を見せる雄武町。  
いつもそこにあるふるさとの風景は、  
これからも変わることなく  
このまちに暮らすすべての人たちに、  
愛され続けます。



# いいいい関係





日の出岬



イナシベツの滝



道の駅



ラ・ルーナ



オホーツク温泉ホテル日の出岬



ピヤシリ湿原



日の出岬キャンプ場





### オホーツク韃靼そばまつり

雄武地域地場産品推進協議会主催で開催されるイベント。韃靼そばは、普通のそばに比べてポリフェノール成分である「ルチン」を100倍以上も含み、健康食品として注目されています。会場では、手打ちそばの実演、海産物や韃靼そば商品などの販売、そのほかにも豪華景品が揃う抽選会などが行われます。



### おうむ産業観光まつり

毎年多くの観光客が訪れる雄武町の夏を彩るイベント。前夜祭の花火大会は、音楽に合わせて花火が打ち上げられるので、豪快な迫力と音響の相乗効果で見ごたえ抜群。本祭では、毛がにやホタテなどの雄武町の味覚が大集合する即売会をはじめ、各種ステージショーや抽選会などが行われます。



### 雄武の宝うまいもんまつり

見て、触って、味わってもらうことがコンセプトの食のイベント。オホーツク海の新鮮な海の幸や収穫された山の幸など、雄武町のうまいもんが勢ぞろいするグルメイベントです。雄武のブランド鮭「雄宝」のほか、雄武産アングス牛や秋鮭鍋などで、秋の食材を満喫できます。また、鮭のつかみ取りなど、お楽しみプログラムも盛りだくさんです。



### 毛がにまつり

雄武漁協の主催で開催される雄武町の春のイベント。一年の中で最も旨みがあると言われる春先の毛がにを十分に味わえる企画が盛りだくさん。獲れたての毛がにを水揚げ後すぐに茹でる「浜ゆで毛がに」をはじめ、ボリューム満点かつ濃厚な旨みを味わえる毛がに汁が販売されるほか、毛がにの釣り堀も実施されます。



五感を刺激する  
雄武町のイベント



極みの逸品



雄武の特産品





### 子育て支援センター

子育てに関する不安の解消と孤立化を防ぎ、妊娠初期からの切れ目のないサポートなど総合的な支援を行っています。



### ブックスタート

一人ひとりの赤ちゃんに絵本を手渡し、ゆっくりと心がふれあうひとときを持つきっかけづくりを行っています。



### 乳幼児健診

医師の診察や栄養士、歯科衛生士、保健師などによる子育て相談を行い、子供の発育や発達などを確認しています。



### 助産師講話

妊娠中の準備や母乳育児、子供の育ちなど、幅広く子育てのチカラになる話を聞くことで子育ての不安を解消します。



### 風の子児童センター

関係機関・ボランティアと連携し、安全で健全な遊びの提供や就労家庭の放課後における児童の居場所を確保しています。



### すくすく赤ちゃん応援助成

健やかな成長と保護者の経済的な負担軽減のため、紙おむつやおしりふきの購入に利用できる助成券を交付しています。

子供たちの笑顔があふれるまちを目指し、雄武町ではさまざまな支援を行っています。

母子の健康づくりでは、町外の分娩可能な医療機関への通院に要する交通費の助成、不妊相談や一般不妊検査・治療にかかる費用の一部を助成し、安心して出産できるような健やかな妊娠生活への支援を行っています。また、病気になることとの多い子供たちが安心して医療を受けられるよう、18歳になるまでの医療費を無料とし、保護者の経済的な支援も行っています。

認定こども園若草保育所では、保育、教育、子育て支援を総合的に行う場として、主に就労家庭などの保育を必要とする家庭の子供をはじめ、3歳以上児については保育要件を要しない短時間保育も受入れを可能としており、併設している子育て支援センターと連携しながら、安心して子供を産み育てる環境を提供しています。

# 子育て



### 認定こども園若草保育所

乳児保育や障がい児保育、仕事や用事などによる一時的な預かり保育など、多様な保育ニーズにも対応しています。



### ALT授業

本場の生きた英語に触れることで、子供たちの国際的なコミュニケーション能力を身に付け、国際理解を深めます。



### 小中高等学校との交流会

異年齢の子供たちが交流することで、より良い人間関係の育成や互いに思いやる感受性、社会性を伸ばします。



### ICT授業

授業や放課後学習などでタブレットなどのICT 機器を活用し、学力向上とプログラミング教育の充実に努めています。



### 地域ボランティア

本の読み聞かせをはじめ、柔道やスキー授業の指導、放課後や長期休業期間中の学習支援などが定着しています。



### 学校給食センター

高度な衛生管理のもと、個々のアレルギーにも対応した質の高い安全・安心な美味しい給食の提供に力を入れています。



### 雄武高等学校への各種支援

制服・教科書の購入費や資格取得検定料のほか、大学・専門学校進学に対する給付型奨学金など、さまざまな支援を行っています。

# 教育



変化の激しい現代社会では、子供たちが個性を生かし、問題を解決して生き抜く力が求められています。

そのためには、「確かな学力・豊かな心・健やかな体」をはぐくむことが必要です。

雄武町では、全国学力・学習状況調査結果やチャレンジテストなどを活用しながら、学校における学力向上のさまざまな取組を進め、個に応じたきめ細かな学習指導の改善と充実に努めています。

また、子供たちの心身の健全な発達と食育の推進を図るため、「安心・安全でおいしい給食」の提供に努めることともに、保護者の経済的負担を軽減することで子育てしやすい環境を創造するため、給食費を完全無料化としています。

町民ボランティアによる本の読み聞かせや学習支援などの取り組みも活発に行われており、地域全体で子供たちを守り育てる体制が整っています。



### 地場産品を使用した学校給食

食べ物の大切さを理解し、食を通してふるさとへの理解を深めるため、地産の食材を定期的に活用しています。



### 救急医療情報キット

日頃の健康状態や治療状況などを記録しておくことで、救急車などで運ばれたときに迅速かつ適切な処置につながります。



### 認知症サポーター養成講座

地域全体で認知症を理解し、認知症の人とその家族を見守る人を増やすため、定期的を開催しています。



### 高齢者等への交通費助成

車などの移動手段を持たない高齢者などへ外出するきっかけを提供し、生きがいづくりや健康増進につなげます。



### デイ・サービスセンター

入浴や食事、機能訓練など仲間と楽しみながらサービスを受けることで、心身機能の維持・向上を図ります。



### 国民健康保険病院

常勤・非常勤医師のほか、医療法人からの派遣医師等により、安心かつ信頼性の高い医療サービスを提供しています。



### 介護老人保健施設

地域包括医療ケア機能の施設拠点として、要介護高齢者等への介護サービスの充実に努めています。

いつまでも健康でいられることは、誰もが望む願い。一方で、健康が損なわれたときに初めて健康の大切さを意識することが多いもの。

雄武町では、特定健診やがん検診などの受診勧奨と合わせて、健康相談の実施による早期からの生活習慣の改善を推進し、重症化の予防に取り組んでいます。

医療需要がますます増加・多様化する中、身近な地域で安心して医療が受けられる体制づくりを進めています。特別養護老人ホームやデイ・サービスセンターなどの福祉施設、国民健康保険病院や介護老人保健施設などにより、保健・福祉・医療を統合した質の高いサービスを提供しています。また、地域包括支援センターでは、介護や虐待防止、権利擁護などに関する高齢者等の相談窓口として住み慣れた地域で安心して生活できるように、さまざまな専門機関と連携しながら、支援の充実に努めています。

# 医療福祉



### 特別養護老人ホーム

入居者の個性や生活リズムに沿った暮らしを支援します。また、少人数グループで日常生活を送る「ユニットケア」も一部で実施しています。



### ゴミの分別

生ゴミや空きビン、空き缶などの資源ゴミを分別収集し、リサイクル化とゴミの減量に努めています。



### 街路灯のLED化

地球温暖化対策、夜間における防犯対策として、町内全域に設置している街路灯のLED化を進めています。



### 宮の森公園

自然環境と景観の保全に配慮しており、パークゴルフ場としても多くの利用者でにぎわっています。



### 除雪

安全な交通を確保するため、町と委託業者の連携を密にして、凍結路面や堆雪、吹雪などの安全対策を強化しています。



### 浄化センター

日常生活で使用した水やし尿をきれいな水によみがえらせ、清潔で快適な生活環境を確保しています。



### 交通安全街頭啓発

通行車両やバイクなどの運転手に対し交通安全を呼びかけ、事故のない安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。

# 交通環境



雄武町の恵まれた自然環境は、国土保全に大きく貢献し、地域産業を支える財産です。この自然環境を守り、次世代に引き継いでいくことは私たちの責務でもあります。

雄武町では、誰もが安心して日常生活を送れるよう、道路や上下水道、公園整備など自然環境と景観の保全に配慮しながら、自然と調和した快適な環境づくりに取り組んでいます。

環境保全に直結するゴミ処理については、雄武町では早くから分別収集に取り組んでおり、限りある資源を有効活用するため、ゴミの減量とリサイクル化に努めています。

また、近年増加している振り込め詐欺などの特殊詐欺を防止するため、高齢者などを対象とした講話の開催や、防犯用自動録音電話の設置に対する支援も行っており、安全・安心のまちづくりを推進しています。



### 交通安全教室

子供や高齢者などに対する交通安全教室を実施し、事故のないまちづくりを進めています。



### 保育所消防士体験

放水体験や避難訓練など、幼いころから火の大切さや正しい知識を学習し、防火意識を高める活動に取り組んでいます。



### 総合防災訓練

津波や地震などの災害を想定した訓練を実施し、防災体制の充実強化と防災意識を高めています。



### AED講習会

人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの使用方法など、心肺蘇生法を学ぶことで緊急時における適切な処置につながります。



### 車両からの救助訓練

実災害に近い状況下で訓練を行うことで、より質の高い訓練となり、救助技術の維持と向上に努めています。



### 防災行政無線

津波などの災害時には、役場内に設置したシステムにより町内の海岸部を中心に一斉放送することができます。



### 海拔表示板

主要な施設に掲示し、迅速な避難と防災意識を高めます。



### 防災のしおり

災害対処方法や避難施設、防災マップなどを掲載しています。

# 消防 防災



大規模な自然災害は、多くの尊い命や財産を一瞬にして奪い去ります。近年、地震や台風、ゲリラ豪雨などの自然災害が全国各地で発生しており、いつ起こりうるか予想できない災害に対しては、いかに被害を最小限にとどめるかという「減災」の視点も重要となっています。

雄武町では、防災訓練などの機会を通じて防災や減災に関する知識習得の場を設けるとともに、自治会を主体とする自主防災組織の育成が求められてきています。

また、地域防災力の充実強化を図るためには、地域に密着している消防団が大きな役割を担っており、青年層や女性層の加入を促進し、安定した消防団員の確保に努めています。

万が一、災害や緊急事態が発生した時には、防災行政無線を基本に広報車両や緊急速報メールなどの多様な手段による情報伝達体制の強化を図っています。



### 雄武消防団連合消防演習

地域の生命と財産を守るため、非常時での出勤や広報活動、訓練などに日々励んでいます。



### 酪農・畜産業

オホーツク管内屈指の酪農畜産基地となっており、先進技術の導入による省力化や規模拡大が進められています。



### 畑作農業

耕作放棄地を再生利用し、ダッタンそばを栽培。生産者自身による加工・販売が一貫して行われています。



### 林業

適切な森林管理により森林認証を取得し、認証林の面積拡大にも取り組んでいます。



### 植樹運動

植樹や育樹を通じて森・川・海のつながりと森の大切さを学ぶとともに、豊かな生態系をはぐくむ森林を守り育てます。



### 屋台村

まちのにぎわいづくりとともに、人と人がつながりを持つことにより、地域の活性化にもつながっています。



### 地域の拠点活動

買い物困難地域の方に対し移動販売によりサービスを提供するとともに、地域住民のコミュニティの場としても機能しています。

# 産業



雄武町では、豊かな自然の恵みを生かし、地域産業の振興を通じた躍動感あふれるまちづくりを進めています。

農業では、農地等の基盤整備、新規就農者や担い手の育成・確保、収益力・生産基盤強化など、持続可能な力強い農業の実現に努めています。

森林は、豊かな水やささいな空気を育む役割を担っています。森林所有者が適切に行う間伐や下刈の森林施業の支援などを行い、森林整備の推進を図っています。

水産業では、「つくり育てる漁業」による水産資源の保護・増大を図り、水揚げから加工・流通に至る衛生管理や鮮度・品質の保持を進め、雄武ブランドの付加価値をさらに高める取り組みを進めています。

近年、経営者の高齢化や後継者不足により事業所や商店が減少していますが、町民などの創業を積極的に促進しながら、空き店舗の解消をはじめ、新たな産業や雇用を創出し、地域経済の活性化を図っています。



### 水産業

オホーツク海は水産資源に恵まれる好漁場となっており、毛ガニやホタテ、秋サケなどが水揚げされています。また、加工品は「雄武ブランド」として国内外へ流通されています。



### オホーツク紋別空港利用助成

紋別羽田便を利用する町民と道外からの観光客等へ助成を行い、観光・交流人口の拡大と移住定住施策を推進しています。



### 移住宅地の無償貸付・無償譲渡

住宅を建築する際の宅地を無償で貸し付け、基準を満たす住宅を建築した場合に無償で譲渡しています。



### 勤労者住宅・単身者住宅

町外から就労する人などのために、所得条件が緩和され、単身者でも入居可能な住宅の確保にも努めています。



### おためし暮らし住宅

生活に必要な家具や備品を備えた住宅を用意しており、本州から田舎暮らし体験者が多数訪れています。



### 中小企業支援

生産性向上などの施設等の整備、新規創業者などへの支援を行い、経営安定化と新たな産業や雇用創出に力を入れています。



### 町営住宅

子供から高齢者まですべての人が安全安心に暮らせる住環境づくりのため、計画的に整備を進めています。

# 移住定住



本格的な人口減少社会に向かう中、雄武町では移住・定住環境の充実をソフト・ハードの両面から行い、「住みたい、住み続けたいまち」と思えるまちづくりを進めています。

住宅の新築や中古住宅の購入、リフォームなどに対して助成金を交付するとともに、町外から移住し住宅を建築する人には無償で土地を貸し付け、住宅の完成後に無償で譲渡する制度も実施しています。また、将来的に雄武町への定住を検討している人には、全国的に実施しているおためし暮らし事業にも取り組んでおり、地域おこし協力隊制度の活用や都市部の若者との交流なども積極的に行い、地域と多様に関わる人、いわゆる「関係人口」の増加にも力を入れています。地域経済の活性化や雇用の創出、商工業の振興につなげるため、起業・創業する人には充実した支援を行っており、全面的なバックアップ体制で「やる気」をサポートしています。



### 快適住まいづくり促進助成事業

安心して快適に暮らし続けられる定住対策として、住宅の新築や改修、中古住宅の購入などの費用を助成しています。



### パークゴルフ

子供から高齢者まで、年齢や性別に関係なく気軽に楽しむことができ、連日多くの愛好者でにぎわっています。



### ブルームボール

町が奨励するスポーツとして指定し、過去数回にわたり日本代表として世界大会にも出場しています。



### 町民文化祭

手芸や木工、書道などの作品展示のほか、三味線や大正琴、バレイなどの芸能発表も行っています。



### ふる郷ふれあい交流会

札幌と東京にある「ふるさと会」、友好関係にある佐賀県武雄市と栃木県益子町関係者を招いて交流を深めています。



### 佐賀県武雄市との交流

地名の漢字が逆さまなのが縁で、児童の相互交流や特産品の相互物販などにより交流を深めています。



### 栃木県益子町との交流

雄武町出身者が益子町で陶芸に魅せられた縁で、児童の相互交流や雄武町特産品の出張販売などにより交流を深めています。

良い本との出会いは、人生を支えてくれると言われていきます。令和元年にオープンした図書館では、居心地のよい空間づくりへの配慮と季節や町民ニーズに応じた企画展示や各種読書推進事業を実施し、町民に親しまれる図書館づくりに努めています。スポーツ活動は、体力増進や健康保持、地域コミュニティにおける連帯感を醸成する役割も担っています。雄武町では、ブルームボールやパークゴルフなど、町民が日常的にスポーツに親しみ、楽しめる機会を提供することで、健康で明るいスポーツのまちづくりを進めています。

# 文化交流



生きがいを持ち、潤いのある心豊かな生活を送ることのできる環境づくりのため、「生涯にわたる学び」「地域における学び」「ともに生きる学び」の観点から、生涯学習の推進に努めています。雄武町では、自ら学び活動する女性学級や自主的な活動を行う団体などへの支援を行っています。



### 雄武町図書館「雄図ぴあ」

郷土資料や絵画の展示、交流機能を兼ね備えており、町民の交流拠点として幅広く活用されています。



## 町長挨拶

オホーツクの青い海と緑豊かな大地。

雄武町は、先人のたゆまぬ努力と英知の結集により、ここで生まれた力強い産業を基盤に発展してまいりました。

まちづくりの再上位計画である第6期総合計画が平成30年度からスタートし、「郷土愛で築く、次世代へ躍進するまち・雄武」を目指す町の姿としています。

第6期総合計画では、地域産業の振興を通じた「躍動感あふれる産業のまち」、保健・医療・福祉の充実を通じた「安心感の持てる福祉のまち」、教育・文化を通じた「達成感から学ぶ教育のまち」、生活環境・生活基盤の充実を通じた「快適感を満たす環境のまち」、自助・共助・公助による補完性の原則を踏まえた「連帯感を高める協働のまち」の5つを政策目標として、さまざまな政策を実施しています。

この町勢要覧では、雄武町の自然や産業、特産品など貴重な地域資源と魅力を紹介しています。この要覧をとおして雄武町の魅力をお伝えできれば幸いです。



雄武町長  
石井 友藏

## 雄武町民憲章(町民の誓い)

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、=すこやかに、なごやかに、まめやかに=励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 自然を生かし住みよい環境をつくります。
- きまりを守り明るい社会をつくります。
- ともに助け合い楽しい職場をつくります。
- 元気に働き豊かな家庭をつくります。
- 希望に生きたくましい雄武町民となります。

### 町章

おうむのヲを6つ組み合わせて雪形にし、その中央に北斗星を配置して北見雄武を表現しています。また、青色は広大な空とオホーツク海を象徴しています。



### 町の花 「ハマナス」



### 町の鳥 「カッコウ」



### 町の木 「トドマツ」

